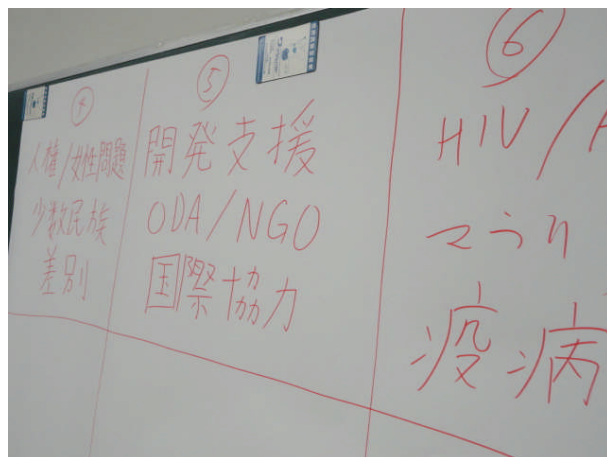


スーパーグローバルハイスクール(SGH)活動報告

★「国際人としての理念を学ぶ」スタート

本校OBで、国連開発計画・開発政策局長、アジア開発銀行・戦略政策局長を歴任された西本昌二先生による、SGHの根幹となる講座、「国際人としての理念を学ぶ」が始まりました。この講座では、グローバルリーダーに必要な哲学的・論理的考え方、常識を疑い本質を見抜く力を培っていきます。



国家とは何か？人は平等か？大義・理念とは何か？事実と真実の違いは？優れたリーダーとは？
高校生には難しい内容が続きますが、必死に西本先生にくらいついていく生徒達。

慣れてくると手があがりはじめ、
「どうして貧困は無くならないの？」
「ガバナンスって何ですか？」
「TPPについて調べたんですけど、よくわからなかった」
「紛争には地形や宗教の問題が関係していると思う」
「クリミア戦争の原因のひとつに資源の問題があるのでは」
質問や意見がポンポン飛び出します。
さながら、三国丘白熱教室です。



「現象を集め、仮説を立て検証し、真実を見極めよ。
分析力を高めるために知識を蓄えよ。
グローバルで通用する理論で物事を考えよ。ドメスティックでは国際的に通用しない。」
西本先生の熱い講義は続きます。

<内容(予定)>

Lecture 1 国際とは何か？

人はなぜ国家を作ったのか？国家に属さない自由はあるのか？／国際と国内の違い？海外と国際の違い？
／外交に区分はあるのか？多国間交渉と二国間交渉／国内問題と国際問題／国際的な規範とは何か？誰
が作るのか？／規範と政策／民主主義と資本主義。至上主義の限界／憲法十七条の第1章の意味は？

Lecture 2 開発とは何か？

開発と発展の違いはあるのか？／物質的な豊かさと幸福との関係は？／計れないものは存在しないという経営学的命題に対して、内面の心の動きをいかに理解すべきか？／異文化理解、基本的人権がなぜ重要な

か？／開発支援はいかにあるべきか？なぜ外交政策の一部ではだめなのか？／自立支援とは？／内政干渉と開発支援は紙一重の差／開発支援従事者の二つのタイプ、君はどっち？

Lecture 3 リーダーは作られるのか？

人はなぜ集団を作るのか？目的のない集団は存在するのか？／短期的な目的達成の有効性と、長期的な存在要因には差があるのか？／集団の目的設定には何が重要か？／集団の目的が、総花的になるのかなぜか？／集団が他の集団に与える影響にはどのようなものがあるのか？／集団の組織はピラミッド型になりやすいが、その他の形態は存在するのか？／集団が友好的に機能するには何が重要か？／コミュニケーションとは何か？／リーダーに必要な素質とは何か？／みんなが好むリーダーは有効か？

Lecture 4 英語で話す

「英語を話す」と「英語で話す」は違うのか？／言語はなぜ重要なのか？／日本人がコミュニケーションに弱いのはなぜか？／「論理を通す」と「説得する」とは違うのか？／感情を考慮したプレゼンとは？／英語を早くマスターする秘訣とは？

Lecture 5 開発プロジェクトはどう作るのか？どう実施するのか？評価はどうするのか？

問題の定義／PEST 分析／Logical Framework 分析／問題解決のために必要なインプットを定義する／インプットから期待できるアウトプットを設定する／リスクのシュミレーション／アウトプットから期待されるアウトカムを数量的に推定する／インプットの費用を計算する／アウトプットとインプットの費用の比較をする／組織的な体制、必要なスキルを定義する／法制度の変更を考慮する／環境面および社会面の影響を考慮する／決断は政治的になされる／責任者のすべきこと／政策担当者のすべきこと／情報公開 他